

平成 20 年度 索道安全報告書

みやぎ蔵王セントメリースキー場

株式会社ゆらいず

ご利用される皆様へ

株式会社ゆらいず（みやぎ蔵王セントメリースキー場、以下当社）の索道事業につきましては、日頃より多くの方からご利用をいただき、誠にありがとうございます。
当社では安全第一を掲げ、法の順守とともに利用者の安全索道輸送に努めております。本報告書は索道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取り組みや、安全の実態について、広く皆様のご理解をいただくために公表するものです。
皆様からのご意見を索道輸送の安全に役立たせられるよう、積極的なご意見をいただきたく存じます。

基本方針と安全目標

基本方針

当社では安全方針を次のように掲げ、社長以下社員に周知徹底しております。

- 協力一致して輸送の安全に努める。
- 輸送の安全に関する法令及び関連する規定類を順守し、厳正、忠実に職務を遂行する。
- 職務の実施にあたり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のあるときは最も安全と思われる取扱いをする。
- 事故・災害が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全で適切な処理を行う。

安全目標

【索道人身傷害事故ゼロ】

今年度の索道人身傷害事故は0件でした。引き続き、事故ゼロを継続できるよう安全対策に取り組む所存です。

事故等の発生状況とその再発防止

索道運転事故

今年度、事故等の発生はございません。

災害

今年度、災害等による運休はございませんでしたが、荒天候（強風）による安全運転確保のための運休がございました。

インシデント

今年度、インシデントの発生および国土交通省へのインシデント報告はございません。

行政指導等

今年度、行政指導はございません。

輸送の安全のための取組み

今年度において実施した主な取組みは下記の通りです。

人材教育

輸送の安全確保のため、平成 20 年 12 月 14 日に安全教育・講義を行いました。
大河原消防署川崎出張所の指導のもと、AED の取扱いなど講義・実施を行いました。
年末年始の安全輸送総点検に合わせ、随時教育・指導を行いました。

緊急時対応訓練

索道施設のトラブル・停電事故などを想定した救助訓練を、平成 20 年 12 月 14 日に行いました。

索道施設の整備状況

安全な索道施設の維持のため、施設の修繕を計画的に実施しております。

平成 20 年度実施状況

12 カ月点検に基づく整備点検

固定循環リフト直結ブレーキユニット交換（1 基）

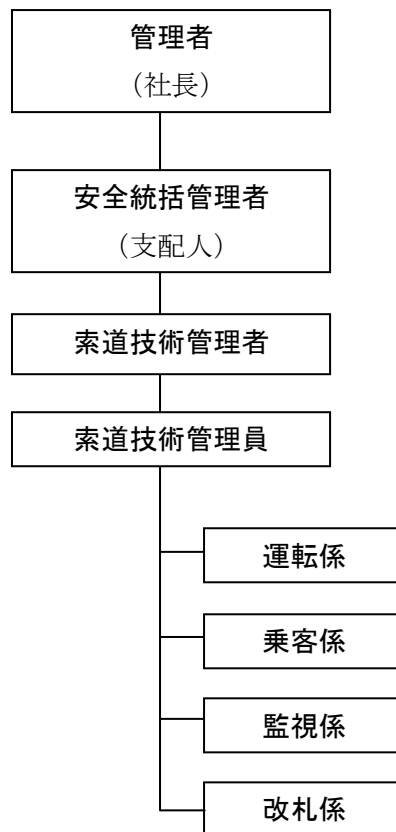
自働循環リフト直結ブレーキユニット交換（1 基）

平成 21 年度実施予定

固定循環リフト減速機オーバーホール (1 基)
固定循環リフト緊張シリンダー分解修理 (1 基)
固定循環リフト支えい索交換 (1 基)
自働循環リフト常用ブレーキユニット交換 (1 基)
自働循環リフト緊張ユニット交換 (1 基)
他

当社の安全管理体制

当社では社長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。



責務

社長 輸送の安全の確保に必要な設備投資、人事、財務に関する業務を統括する。

安全統括管理者 索道事業の輸送の安全の確保に関する業務を統括する。

索道技術管理者 安全統括管理者の指揮の下、索道の運行管理、索道施設の保守の管理

その他の技術上の事項に関する業務を統括する。

索道技術管理員 索道技術管理者の指揮の下、索道の運行管理、索道施設の保守の管理
その他の技術上の事項に関する業務を管理する。

ご利用の皆様へのお願い

リフト乗車時の注意事項

- リフトの乗車に不安な方、初めての方はご乗車前にリフト係員へお申し出下さい。
- 乗車前にスキー・スノーボードの流れ止めのご確認をお願いします。
- ウェア・リュックのひも等の携帯品が搬器（イス）に巻きつかないようにご注意ください。
- 搬器を揺らす行為や、飛び降りは大変危険です。
- 乗車中は禁煙にご協力下さい。
- 降車時は搬器を押すことなく、スムーズに直進し降りて下さい。
- 安全確保のため、係員の指示に従って下さい。

ご意見・ご連絡先

安全報告書へのご感想、当社の安全への取り組みに対するご意見等を、是非お聞かせ下さい。

《スキー場事務所》

〒989-1502

宮城県柴田郡川崎町大字今宿字猪ノ沢 3-10

みやぎ蔵王セントメリースキー場

Tel 0224-84-5880

Fax 0224-84-4879

Mail info@stmary.jp